

みかづき幼稚園

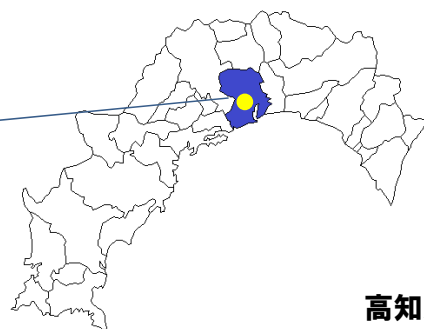
自然に学ぶ、命と食の大切さ

高知市中心部にほど近い住宅地に所在するみかづき幼稚園は、みかづき学園所有の山(通称:みかづきの森)が、園の近くにあり、子ども達は『みかづきの森』で四季折々の自然とふれ合いながら、「生きる力」の基礎とも言うべき「生きる喜び」を多く体験しています。

幼稚園の概要

■ 名称	学校法人 みかづき学園 みかづき幼稚園
■ 所在地	高知県高知市万々381番地
■ 園児数・職員数	園児数:185名 職員数:16名
■ 代表者	園長 吉田 好子
■ 電話	088-822-3388
■ FAX	088-822-3336
■ HPアドレス	http://www.mikaduki-k.com/

みかづき幼稚園



高知県

食育活動の概要

☀ 活動の動機・目的

スーパーの店頭に並んでいる食材しか見ておらず、食材が育った背景などを知らずに多くの子どもが食べ物を食べており、旬の時期に食する美味しさやありがたさを感じる心が欠けてきているのではないかと感じています。そこで、園では『みかづきの森』での活動を通し、季節の果樹や野菜を食することで、育てる事の大変さや収穫の喜びなどを感じるとともに、命あるものを食べて自分達が生きていることを学び、「いのち」のありがたさや、「いのち」を大切にする気持ちを育てたいと思っています。

☀ 活動の紹介

昭和48年の開園当初から平成20年度までの間、園の近くの畑でさつまいもや野菜を栽培しており、日々の水やりや草取り、収穫などの体験を行っています。平成21年度からは『みかづきの森』での自然体験活動をスタートさせ、月に3度は園児が歩いて10分ほどの森に出かけ、自然とふれ合いながら野菜の栽培など様々な体験をしています。

できるだけ子ども達を自然とふれあわせたいとの思いから『みかづきの森』では、年間を通して何かの体験ができるようにしています。保護者と一緒にブルーベリーの植樹や収穫体験など、親子での食育活動も行っています。

収穫した果実は、その場でジュースにして飲んだり、野菜などは、持ち帰り家族で食べていただくようにしています。春のたけのこから始まり、野いちご、ピワなど、たくさんの森からの恵みを子ども達と楽しんでいきます。



これまでの成果

『みかづきの森』という自然林に、野菜畑、果樹園、ビオトープ（生物生息空間）を作り、日本で昔からある里山の風景の中での、「自然科学体験」と「食育」に取り組んできました。森での四季折々の動植物の色・形・におい・感触・温度・音から、自然科学発見・自然のぬくもり・自然の気持ちよさ・自然の恵みを子ども達は小さな体で感じとっています。

自生している野いちごを森で食べたり、育てた野菜や果樹を収穫して家に持ち帰り、森での出来事を家族に伝えながら食することが、食育に繋がっていると感じています。

今後の構想

子ども達は森の中での体験で、巨大なかんたろうミミズや、おけらなどの土の中の生物や、バッタなどの野菜をかじる生物と出会っています。そこから、人間も自然と共に生き、生きているものを食べる生き物であることを学び、自然、動植物、植物、家族を大切にする心が育ちます。絵本の中だけでは伝えきれない、わくわくする『みかづきの森』での自然体験は、子ども達の心をたくさん動かし成長させてくれます。今後も、『みかづきの森』にたくさんの実りがあり、多くの生物が集まり暮らす森にしていきたいと思っています。

さつまいもの収穫の様子（平成23年11月4日）

園児185名全員（3～5歳児）で、さつまいもの収穫体験をしました。場所は、もちろん「みかづきの森」です！



「みかづきの森」に到着で～す



ほら！
とれたよ！



こんなのも
見つけたよ！

大きなミミス（シボルトミズ）
高知では「かたろう」と言います。



最後にみんなで記念撮影 カシャ



園長先生の思い



吉田園長先生と杉本理事

『みかづきの森』での体験は、子ども達の自然を大切にする心や、思いやりの心を育ててくれます。その心を大切に、社会で貢献できる人に成長して欲しいと思っています。

また、ベランダや庭、地域に緑を増やすなど、身近な生活の中での自然とのふれあいを大切に、自分が住んでいる町が世界一美しいと思えるようになって欲しいと願っています。